

Voyage of PEACE BOAT

地球を旅するピースボート

国と国の利害を超えた、人びとのつながりを作るピースボートの船旅。そのネットワークは発展し国連との共同プロジェクトを行うなど、活動の幅を広げています。ピースボートはこれからも人と人が絆を深め、支えあい共感することができる架け橋となる船旅を続けていきます。

2013

ロンドン | 英国

ワールドトラベルマーケット(WTM)で「平和大使賞」を受賞
世界最大規模の旅行見本市。30年にわたる国際交流の船旅の功績が評価され、日本の団体として初の受賞となった。



2017

オスロ | ノルウェー

「核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN)」がノーベル平和賞を受賞
同年7月に国連で採択された「核兵器禁止条約」成立に大きく貢献してきたICANがノーベル平和賞を受賞。ピースボートは国際運営団体を務めている。

1995

エリトリア

エリトリア・オリンピックキャンペーンを実施
30年間の内戦の果てに独立を果たしたエリトリア。同国自転車競技団体のアトランタ五輪への出場を支援。



2005

ファルージャ | イラク
イラク・ファルージャ病院に車イス100台を送る

2003年から続いたイラク戦争の被害にあった病院へ、支援物資として集めた車イスを船で輸送し届けた。



1995

阪神・淡路 | 兵庫

阪神・淡路大震災ボランティア活動
神戸市長田区を中心に1,000名以上のボランティアとともに活動。



2008

幕張メッセ | 千葉

「9条世界会議」を開催
戦争を放棄し、軍備を持たないという理念を世界の人びとに広めようと3日間におわたリイベントを開催し、約3万人が参加。



1983

39回のアジアクルーズを実施

「過去の戦争を見つめ、未来の平和をつくる」をスローガンに初出航から35年間で、39回のアジアクルーズを実施してきました。

2005

ベトナム

ベトナム枯葉剤被害者支援を開始
ベトナム戦争中に撒かれた枯葉剤によって健康被害を受けた人びとのために、募金などを通じて支援を行う。

2004

ムンバイ | インド

第4回世界社会フォーラム(WSF)に参加
アジアでの初開催となったWSFの開催に、クルーズの寄港を合わせ、船旅の乗船者も参加。

2014

カンボジア

「カンボジア王国友好勲章」を受章
これまでのP-MAC(地雷廃絶キャンペーン)の活動が評価され、カンボジア王室から同章を受章。これまでに154万㎡以上の土地の地雷除去を支援している。



2008

南極

初の南極航路世界一周クルーズを実現
クルーズを通して、かけがえない地球の美しさにふれ、同時に自然環境の危機も直視することの意義を伝えている。



2011

石巻 | 宮城

ピースボート災害ボランティアセンター(PBV)設立
約8万人を超えるボランティアを被災地へ送り、被災者救援活動をコーディネート。



2005

ニューヨーク | 米国

GPPAC世界会議に参加
紛争予防や平和構築のための具体的なアクション、政策提言を目的に設立された世界的なNGOネットワーク「GPPAC」。ピースボートは東北アジア地域事務局を担当している。

*GPPAC=武力紛争予防のためのグローバルパートナーシップ



2017

ニューヨーク | 米国

「国連海洋会議」に参加
海の持続的利用や資源保全に関するハイレベルな会議に、NGO代表として参加。



2007

ガラパゴス | エクアドル

ガラパゴスの森再生プロジェクトを開始
現地の「チャールズ・ダーウィン財団」と共同でガラパゴスの固有種「スカシヤ」の植林を行っている。



2014

ブラジル

「ストリートチルドレンにサッカー場を!!」キャンペーンを実施
ブラジルW杯にあわせ募金活動を行いサッカー場を建設。サッカーの祭典の影で、ボールさえ買えない子どももいるという現状を伝えた。



1992

リオデジャネイロ | ブラジル

「国連地球サミット」に参加
環境と開発をテーマとする国際会議に、国連との特別協議資格を持つNGOとして参加。

